



# あ に

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課  
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

昭和41年 9月

No. 47号

(毎月10日発行)

世界の願い

交通安全

「たのしかった」

スポーツの 一秋

地区優勝は荒瀬

第二回町民体育祭が8月21日阿中グラウンドで盛大に行

なわれました。

今年は、体育祭の前日に



## 第二回町民体育祭

新しい祝日

9月15日敬老の日

10月10日体育の日

旗リレーが打当と三枚を起点に行なわれ、これには25区間五二五名の各地区のランナーが参加し大会気運を盛り上げました。

体育祭当日は、折からの照りつける太陽のもとに熱さをふつとばす熱戦を展開三千余名の町民が参加し、意義ある「たのしかった」スポーツの一日をおくりました。地区対抗は荒瀬地区が優勝、準優勝は最終の綱引競争で優勝した比立内、が水無地区に逆転し、以下、銀山、吉田、中田、中村の各地区の順でした。

○得点順位は次の通り

- 荒瀬地区 一九六六
- 比立内地区 一七六六
- 水無地区 一七四六
- 銀山地区 一六六六
- 吉田地区 一三九六
- 中田地区 一三六六
- 中村地区 一二九六

### 敬老会は

9月15日

阿仁町公民館で

今年の敬老会の該当者は、明治29年9月15日以前に生れた満70才以上の方で、阿仁町では三百二十七名が該当となっています。

### 臨時議会

第六回阿仁町臨時議会

一部安くなる国保税

補正予算可決  
幸屋橋阿中校庭費等

が八月十八日、会期一日をもつて開かれ、国民健康保険条例の一部改正や一般会計補正予算が提案され、議決されました。

◎国民健康保険税

条例の改正  
国保条例の一部が改正され、これにより低所得者の国保税が安くなります。

(年収10万未満の場合)

被保険者数	改正前	改正後
1人の場合	1,830円	1,336円
4人の場合	3,150円	2,284円

阿仁町では国保対象世帯が現在950世帯のうち487世帯が改正の対象となります。

△林業費、教育費等  
四四六万円を追加  
補正予算として、幸屋林道開発に伴い幸屋橋の改良事業費が一六八万円、(営林署との共同事業)、阿中校庭拡張用地費として一五

### 自衛官募集

役場  
総務課へ

満十八才から二十五才までの健康な若人を常時募集しています。男子で中学校卒業程度の学力を有する者。

支払いは十六日  
今月の支払いは十五日が祝日のため十六日に行ないますのでご了承下さい

○万円などの計四四六万円が可決され、これにより一般会計予算総額が一億八千七百八十三万二千元となりました。

又同時に、三枚小の独立に伴う学校条例の改正、特別会計の国保病院、阿仁合財産区の補正予算、及、古河鉱業に対する鉱滓堆積場用地の無償譲渡に関する財産処分についてもそれぞれ可決されました。

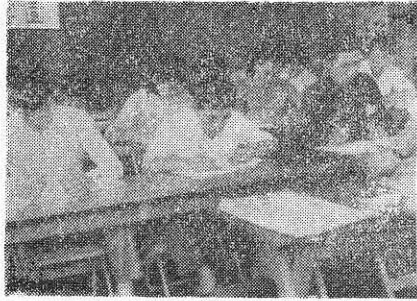
# 「農業を私達の手で」

## 八泊九日。ミツチリ学習

### ◎親農会が誕生◎

農業後継者育成は、今日全国的な課題となつています。当町の農業青年の数も年々減少しているが、とりわけ農業後継者は少なく、昭和40年度中学校卒業生の動向をみると卒業生三五二人の内、農業をつぐ者は、十一人と全体の三割にも満たない実情であります。

この事は当町の農業の将来に大きな問題をなげかけており、町ではなんとかして農業に力を持たせ、農家にとり組んでもらおうとこの度農業後継者育成の教育として農業青年学園を開設しました。その第一回目の



学園が七月二十五日から八月二日の八泊九日にわたつて泊り込みで公民館で行なわれ、町内より十四名の男女が参加し「農業はオラの手で」と真剣に学習にとりくみました。学習は主に午前と午後に、夜はフオータダンス、話し合い、映画会などのレクリエーションを行い、主な講師とその内容は、郡婦人会長二階堂キヨさんの「農村生活のあり方」、大野合高等農業学園長佐藤重一氏の「農村青年の在り方」、秋田魁新報社整理部長高橋鳳高氏の「農村と政治」、県教育庁社教主事高田準平氏の「農村社会」、「農村グループ」、県農政課主査進藤博太郎氏の「農業経営」、「農政一般」を学習、更に先進地の県外研修を行ないました。

農業学園の特徴は年令を十七歳から二十二才まで限定し、みっちり農業の本質的な問題にとり組み仲間意識を強めたことと、公民館経済課、農協等教育と行政が一体となつて進められる事に意義があり、学園を終え

た卒業生は自分達の共同の研究の場として新しく、「親農会」を自らの手で結成するなど大きな成果を生み今後の活動が期待されています。

学園参加者は次の通り

- (比立内) 松橋治 湊 忠良
- (上小椋) 戸島悦男
- 戸島勝男 宮野勝子
- (吉田) 福田供一郎
- 庄司陽子 吉田トシ子
- 加賀信明
- (伏影) 伊東英子
- (根子) 渡辺豊子
- (萱草) 田中房代

## 少年団リーダー講習

### 荒瀬小で、57名が参加

七月二十九日、三十日二泊二日で、町内少年団リーダー講習が荒瀬小学校で開かれた。

了証書が授与された。

阿仁町、及教育委員会青少年問題協議会の共催により町内少年団より五十七名が参加して行なわれ、学習スポーツ、レクリエーションキャンプなどの集団生活を通じお互いの生活経験の交流をはかり、少年団の運営に必要な知識と技能を研修しリーダーとしての資質向上をはかるのが目的で、二日目の閉講式には全員に修

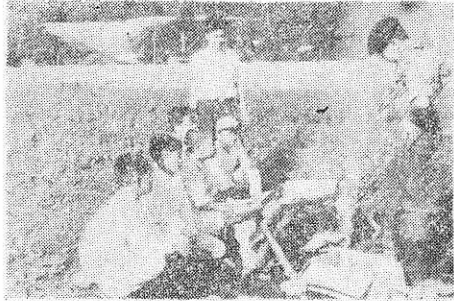
## 日赤社費

本年度日赤社費募集が、五月いっぱいにはわたつて行なわれましたが、皆様のご協力により目標額の一五八、二〇〇円を超過する成績でしかも郡内のトップで達成できました。全く皆様のご理解の賜ものと深く感謝申し上げます。

なお、部落会長、連、員並びに日赤奉仕団の皆様にはご多忙中いろいろご協力を賜わりまして厚くお礼申し上げます。

昭和41年度日赤社費収納部落別

部落名	金額	部落名	金額
上小	3,500	訓町東	3,000
下小	2,100	小荒瀬	3,300
小吉	3,400	荒瀬	1,500
吉野	7,100	荒瀬	16,400
長野	3,600	露草	1,100
三野	5,500	菅根	5,600
真大	4,100	伏影	8,600
大町	4,200	笑内	1,400
下新	1,500	鳥坂	3,600
御蔵	8,000	幸屋	1,500
御三	1,200	幸立	8,780
上畑	14,930	比牛	3,600
畑町	400	長戸	14,470
	3,900	中打	650
	3,900		3,000
	1,100		5,600
	12,900		3,700
	6,100		3,800
	4,500		
計			177,630



「わずかですが恵まれない人」と、千葉県の人から伊藤さんから千葉県の伊藤さんから伊藤秀雄さんから阿仁町福祉協議会に千円が送られてきました。十円玉、五円玉、百円と、小遣からさいてくださったと思われどつしりとした愛に温かき重みが温かく感じられます。伊藤さん

は当町真木部落の出身で、これまで何回となくご芳志をいただいております。

バイクも保険なしでは走れません。十月からバイクも保険なしでは走れなくなります。法律の改正でバイクも強制保険に加入することになりました。この保険は人を傷つけた場合の賠償の保険です。8月から契約出来ますので早めに申し込み下さい。申し込みは損害保険会社又はその代理店へ。尚農家の方は農協の責任共済の加入でこれに代えられます。

スピードは控え目に



# ありがとう

## 愛の献血

### 103名

献血下さったみなさんありがとう。あなたがたの誇い「愛の血液」は、これからたくさん人の命を救うことになるでしょう……

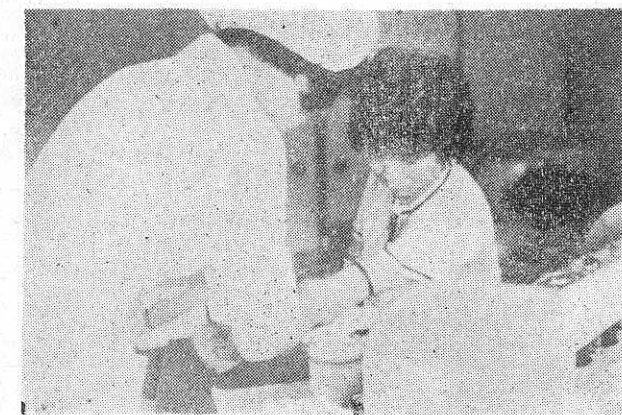
「県民の命は県民の血で」の主旨に基づき、愛の献血運動の一環として八月十九日、献血車「あかつき号」による献血が当町で行なわれ、一〇三名の方より誇い血液をいただきました。

町当局としても深く感謝の意を表します。尚事情により採血出来なかつた三〇余名の方にも併せてお礼申し上げます。

### 献 血 者

(比立内地区)  
菊地清、佐藤幸一、松橋福藏、鈴木市松、奈良操、

吉田忠昭、松橋吉五郎、菊地正男、市川初男、築地歳実、松橋久一、松橋勝男、西根勝一、鈴木鉄男、杉裕造、松橋久之助、松田時治、佐藤忠二、佐藤清二、湯沢淳一、松橋賢悦、佐藤泰男、高岡義隆、松橋富藏、鎌田俊郎、八田テシ、松橋不二男、佐藤剛、松橋盛七、伊東健二郎、阿部文雄、佐藤時幹、鈴木茂美、鈴木松蔵、高岡邦男、



(阿仁合地区)  
浜田章、上

ボクは家庭の日がたのしみです。 9 月 18 日

杉政吉、小武海良治、柴田フミエ、沢井多世子、御所野勝次、越後幸子、庄司富治、山本勝子、佐藤千佳子、宮野せい子、宮越昌子、加賀ふち子、津田浩史、佐藤正義、安東紀、大井伊佐男、松島長之助、近藤直三、後藤アイ、佐々木千代、柳谷昭藏、戸嶋チエ、渡荒男、伊東孝徳、安東剛、佐々木トシ、宮原忠美、佐藤洋三、大友信勝、館岡昭蔵、中村正治、和久カツ、岩谷孝、伊藤国夫、工藤公一、伊東昇一、宮原フミ、高嶋信夫、片岡恭一、相馬安雄、安部貞次、中島ヒデ、加賀豊東海林サト、若松裕一、高橋健、柴田敏信、金沢雄吉、柳谷弘志、福田博、辻利一米沢邦雄、牛渡勲、蒲宮秋、真柄敏、辻勝治、加賀谷富夫、齊藤茂治、月居光晴、高橋正、石川第蔵吉、

以上一〇三名、

### 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 献血グループ結成

献血運動を推進する中で、当町で三つの職場からなる献血グループが結成されましたので紹介します。

- 大阿仁木材株式会社
- 古河林業合資会社
- 阿仁町役場

この度の献血に当り、三つのグループから五十五名の方が献血してくれました。

## 町財政の確立を目指し 納税組合長会議



阿仁町納税組合長会議は七月二十二日、公民館を会場に各組合長四十八名出席のもとに開催された。

冒頭、福島助役の「阿仁町は逐年納税成績が上昇しつつあるも全体的には下位に位置しており組合百分完納による町財政確立」の要旨の挨拶に次いで柴田税務課長が組合の現状を報告、「

原動力である納税組合百分完納で税務行政と町財政の確立を計り度い」旨重ねて要望した。

引き続き柴田経済課長の農業共済、高橋国保係長の国保事業の概要後、各税に対する質疑が活発に行われたが特に本年度の組合長会議は全町民が参加、加入、組合の特典(計画的に分納。督促延滞金が加算されない。報償金が交付される)に浴くし町財政確立に協力しようとする意欲の盛り上つたもので終始した。

### スキークラブ総会

8月30日、スキークラブ総会が公民館で開かれ、新しい役員と事業計画として次の通り決定されました。現在クラブ員は一〇二名で新会員を募集中です。

◎役員

- 会長 相川菅林 賢長
  - 副 伊藤裕氏
  - 理事長 加賀谷広
  - 他に理事20名、監事3名、
  - ◎主な事業計画
  - 1、全県中学スキー大会協力
  - 2、阿仁部学童
  - 3、県体、国体、全日本選手派遣
  - 4、スキー検定開催
  - 5、町民スキー大会開催
- 尚事務局は公民館です。

## ◎ 予約募集 ◎ 42年県民手帳

(主な内容)  
県政区画図。七曜表。年令早目表。行事予定表。日記。県勢概要。市町村勢一覧。県民の生活。全国から見た秋田県の地位。メートル換算表。鉄道運賃早見表。郵便、郵便便と文例。県庁案内。住所録。衆参県議員名簿。市町村長名簿。他

生活設計にぜひ一冊

100円

申し込みは役場統計係へ

九月は  
固定資産 3期  
の納期です

納税は期限内にお忘れなく

# NHK 開局を記念して座談会

## —阿仁テレビ放送日より—

NHK阿仁テレビ放送の開局記念座談会が8月25日公民館で開催された。

当日はNHKより秋田放送局長をはじめ各部長が出席、視聴者を代表して地元より男女二十三名の方との間に活発な話し合いが行なわれました。

番組の内容や時間に対する意見要望、更には電波の技術的な問題が論じられる中で、やはり「NHK秋田放送が見られるようになり良かった」という声が出され、今後は更にこれを全町に及ぶようにしてほしいと又出来るならば民族の秋田放送も設置出来るようにと

# お知らせ

## 新中部落誕生

7月より旧大阿仁地区に新しい部落が誕生しました。比立内と幸屋渡部落の中間にありその名も「新中部落」という名で、世帯数は三〇世帯です。よろしくお願ひします。

- 部 長 新中部落
- 会 長 松橋久治
- 連絡員 菊地 賢
- 世帯数 三〇

NHKに対し協力要請がありました。NHKからは「出来る限り皆さんの要望に応じられるように努力しており、今後ともご支援下さるよう」と挨拶があり、最後に町を代表して佐々木総務課長より「阿仁放送局が出来て心から感謝しております。更に今後共高配賜われますよう」とお礼の言葉で座談会を終えました。

## 副団長に（消防）小武海氏

渡辺前副団長の団長昇任に伴い欠員中だった消防団副団長に、第一分団（水無湯口内地区）の分団長であった小武海芳雄氏（45）が選任されました。これにより当町消防団の三役は次の通りとなります。

- 副 團 長 渡辺信一郎
- 副 團 長 石川福太郎
- 副 團 長 小武海芳雄

## お忘れなく

予防接種がはじまっています。種痘、ジフテリア、百日咳で、対象は一〜二歳の幼児及入学児となっています。期日は九月中旬よりはじめますが詳しい日程は各家庭にお知らせします。子供の健康のため忘れずうけて下さい。

# 交通安全 防止競技

## 無事故を祈って

激増の一途をたどる交通事故をなんとかなくしようと、この度米内沢警察署と地区交通安全協会との主催により交通安全防止競技を実施することになりました。

対象は森吉町、阿仁町、合川町、上小阿仁村の四町村で、競技は各町村にそれぞれ特点を与え、交通事故を起こすと定められた基準により特点が減

## ゲタの忘れもの

六月末の市日に、役場に用事があつて来られた方で婦人物のゲタを忘れた方はいませんか、役場窓口で保管してありますので心当たりがありましたらおいで下さい。

## 慶弔—8月—

- 出生—オメデトウ
- 佐々木順子（健悦）雛町
- 福田卓美（博）新町
- 杉田加代子（勝蔵）荒瀬
- 佐藤由美子（文治郎）笑内
- 芦原和人（実）大町
- 西根弘樹（稔）荒瀬
- 加賀谷尚武（久）荒瀬
- 菊地時彦（武松）長畑

点され、競技終了後の得点と当初持点の比率により順位を決定するというものである。

期間は9月1日から10月31日までで、阿仁町の持点は二〇二点となっています。競技に勝つことはもとより何よりも、「世界の願い交通安全」のためみんなで努力しましょう。

- 佐藤和広（貞一郎）比立内
- 鈴木さゆり（善二郎）中村
- 松橋 基（鉄郎）幸屋渡
- ◎結婚—しあわせに
- 吉田エン 前田
- 山本義彦 下新町
- 吉田シガ 前田
- 山本金三 下新町
- 高井千鶴子 下新町
- 木村運一 合川町
- 目黒カオル 畑町東
- 松岡利男 合川町
- 高田金夫 能代市
- 佐藤春美 比立内
- 松橋勇蔵 比立内
- 福田礼子 長畑
- 佐々木金一郎 露熊
- 松橋チエ子 比立内
- 西根繁司 幸屋
- 加藤美智子 上野町
- 田口文雄 比立内
- 白川テル子 五城目
- ▲死亡—おくやみ申します
- 小武海修治（76）大町

# 知ってほしい

## 入会林野近代法について

第五十一通常国会の最終日閉会十五分前に成立したこの法律はわが阿仁町にも関連が深いので御参考迄にこの事に関するあらましを申し上げます。

## 「入会林野」とは

一、法律の名称  
入会林野等に係る権利関係の近代化助長に関する法律  
二、入会林野とは、これは学問上の言葉であり、地方によつて呼び名は様々であるが、入会山部落地村山、郷山、帯場、草刈場等の名でよばれ地域の人が昔からのしきたり（慣行慣習）で村や部落の境に従つて使用収益している山林原野のことである。その使用収益の仕方或使用できる人々の範囲、境、規約の定め方など千差万別で部落毎に異なっている。  
三、入会林野はどの位か一九六〇年世界農業センサスによると入会の山林は百六十万町歩、原野は四十万町歩で計約二百万町歩となっているがこれは台帳面積であり実測面積といふことになるだろうといわれています。その数は約十萬団体とな

## (1) 助役 福島吉郎

五、入会林野近代化の必要  
吉郎 ところが現在在は農業に金肥が導入され、新しい肥料が外国から輸入され始めると入会林野はその重要な役目を失なつてきた。薪は木炭に代替され、さらに木炭は最近ではプロパンガスや石油に代替され、菅屋根は漸次解消されてきた。こうした変化は明治から徐々に進行し戦後になつては革命的な烈しさをみせていると思ひます。このように入会林野は本来の役割を失ひ、国民経済の著しい進展に即応せねばならぬ。木材需要の増大、畜産果樹部門の進展に伴なう、需要に対し転換拒否の状況を防害しているやにみうけられるといつた事が、入会林野近代化が叫ばれるにいたつた主なる点であると思ひます。

(つづく)